

【刑 法】

下記の問題1と問題2の両方に解答しなさい。

※ 解答用紙の記入に際しては、問題1、問題2と、各自で見出しをつけて、記入しなさい。

問題1

甲は、某日午後3時ころ、散歩をしていて公園に立ち寄ったところ、無人のベンチ横の地面にポシェットが落ちているのを見つけた。甲は、周囲を見渡したが公園内に人影はなかったので、「誰かが忘れていったのだろう。」と思い、ポシェットを拾い上げて中を確認すると、現金1万円が入った財布を発見した。甲は、その1万円が欲しくなり、ポシェットごと持ち去った。上記ポシェットは、その所有者であるAが、公園の外の道を友人Bが通りかかったので、「よかったら、ベンチに座って一緒におしゃべりをしないか。」と誘いに行く際に、「すぐに戻って来るのだから、よいか。」と考えて上記ベンチの上に置いたところ、強風が吹いたためにベンチ上からベンチ横の地面に落下したものであった。Aが上記ベンチを離れたのは、甲が上記ポシェットに気づく20秒前、甲が上記ポシェットを持ち去る35秒前のことであった。甲が上記ポシェットを持ち去ったとき、Aは上記ベンチから約30メートル離れた公園外の道路上でBと話し込んでいたが、その場所は、Aが公園内に目を向ければ、上記ベンチを見通せる場所であった。Aは、道路上でBと話し込んでしまったため、甲が上記ポシェットを持ち去ってから約10分後に、Bとともに上記ベンチに戻ったが、すでに甲の姿は見えなくなっていた。

甲の罪責を論じなさい(特別法違反の点を除く。)

問題 2

次の〔事例〕を読んで、後記の〔設問 1〕及び〔設問 2〕に解答しなさい。

〔事例〕

乙は、殺意をもって鉄バットでCの頭部を十数回殴打してCを殺害し、死亡したCの着衣から、現金10万円が入った財布を抜き取り、これを持ち去った。

※ 解答用紙の記入に際しては、〔設問 1〕、〔設問 2〕と、各自で見出しをつけて、記入しなさい。

〔設問 1〕 上記の〔事例〕において、乙は、当初から、Cを殺害して財物を奪い取る意思を有していた。乙の罪責を論じなさい(特別法違反の点を除く。)

〔設問 2〕 上記の〔事例〕において、乙は、Cを殺害した後に、死亡したCの着衣内に上記財布があることに気づき、これを領得する意思を生じて持ち去った。乙の罪責を論じなさい(特別法違反の点を除く。)